

デジタル性暴力を知る

参加費
無料

～ SNSでの性被害をなくすために ～

SNSが情報交換のツールとして欠かせなくなった今、便利な反面、SNSからさまざまな問題や犯罪が生まれています。グルーミングやリベンジポルノ、AV出演被害など、子どもから大人まで誰もが被害者になる可能性があります。

この講座では、NPO法人ぱっぷす（ポルノ被害と性暴力を考える会）の相談支援員の内田絵梨さんをお招きし、私たちの身近に起こっているSNS等による性暴力の現状と、支援のあり方、身を守る方法などを語っていただきます。家族や友人が被害にあったとき、支援者として、どのように接し、援助に結びつけるかなどもお話しいたします。

誰もが当事者になりうる今、私たちができることを一緒に考えてみませんか。

NPO法人ぱっぷす 相談支援員

講師

内田 絵梨さん



2022年

日時

11月3日 木・祝

13:30-15:30

会場

新潟ユニゾンプラザ2階 (新潟市中央区上所2-2-2)

新潟県女性センター女性団体交流室2

対象

テーマに興味・関心のある方

定員

30人(先着順)

※ 一時保育あり(生後6か月以上 定員5名)
(保育協力金 1人につき200円)

【講師プロフィール】

相談支援員として、AV出演や性風俗産業で問題に直面された方への支援、リベンジポルノ・児童ポルノの支援など「デジタル性暴力」をめぐる様々な問題について取り組んでいる。

【NPO法人ぱっぷすとは・・・】

リベンジポルノ・性的な盗撮・意に反したグラビアやヌード撮影などのデジタル性暴力、アダルトビデオ業界や性産業に関わって困っている方の相談等の支援を行っております。また寄せられる相談を通じて見えてきた性的搾取の実態について調査し、この問題を社会に広く伝え、社会課題の解決を求めて活動しています。

主催：公益財団法人 新潟県女性財団

お申込は裏面
をご覧ください

【お申込方法】 次のいずれかの方法でお申込ください。

1. 当財団ホームページ(<https://npwf.jp>)の「お申込フォーム」からのお申込み。
2. 下記の申込書にご記入のうえ、FAX(025-285-6630)、電話(025-285-6610)、郵便またはメールでのお申込み。
なお、お電話でのお申込の場合は、閉館日(当財団ホームページでお知らせしています。)を除いて【平日8:30~17:15,土日9:00~17:00】にお願いします。

【お問合せ・お申込先】 公益財団法人 新潟県女性財団



〒950-0994 新潟市中央区上所2-2-2 (新潟ユニゾンプラザ2階) 新潟県女性センター
TEL:025-285-6610 FAX:025-285-6630
URL:<https://npwf.jp> MAIL:npwf@npwf.jp

【11/3 新潟県女性センター講座 デジタル性暴力を知る】

参加申込書

ふりがな			
名前			
連絡先	〒		
	電話	メールアドレス	
保育希望 する・しない	【希望する場合】 お子さんの名前(ふりがな)	年月齢	歳 か月
	お子さんの名前(ふりがな)	年月齢	歳 か月



※ 一時保育について

定員： 5名 生後6か月以上 (先着順)
申込締切： 10月20日(木)
保育協力金： 子ども1人 200円

保育希望の方は、保護者名、保育希望児名、年月齢をお知らせください。

【新型コロナウイルス感染防止対策について】

- ☆ 参加される方へ☆
 - ・ 咳、発熱など体調のすぐれない方は、参加をご遠慮ください。
 - ・ マスクの着用をお願いします。
- ☆ 安心してご参加いただくために☆
 - ・ 開催前後に、会場の消毒を行っています。
 - ・ セミナー開催中は定期的に部屋の換気を行います。
 - ・ 参加者は、間隔をあけてお座りいただきます。
 - ・ 今後、新型コロナウイルス感染症の状況により、オンライン開催に変更することがあります。(その際はご連絡いたします)